



タナリスCY加圧注入処理材



耐用年数

75～90年
(住宅に使用時)

20年
(部材自体)

※ 一般的な塗布型防腐防蟻剤の効果は5年程度

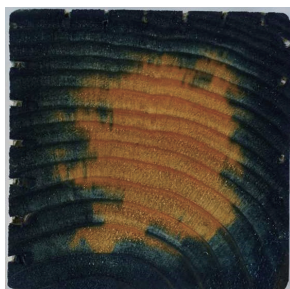
製品の概要

防腐・防蟻性能と安全性に優れた銅・アゾール化合物系(CUAZ)の木材保存剤「タナリスCY」を加圧注入処理した木材の例です。

製品の特徴

処理後の色はモスグリーン色となり未処理の木材との識別が容易です。小屋組部材全般に対応可能です。

タナリスCY
加圧注入処理材断面の呈色写真



設計・施工

通常の面材・木質部材と同様です。

一般資材との違い

無処理の木質部材の場合、雨漏り・結露の発生後、早ければ1～2年で腐朽してしまいますが、本薬剤で処理した木材の場合は20年以上の耐久性があります。また、木質部材の保存処理のコストは木質部材の修繕のコストに比べて安価となります。

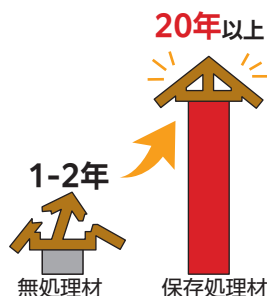
■ 保存処理木材を使用した場合のメリット

耐久性が高い

無処理の木質部材の場合、早ければ1～2年で腐朽してしまいます。保存処理木材の場合、雨漏り・結露の発生後、20年以上の耐久性があります。

コストが安い

屋根・小屋組に使う木質部材の保存処理コストは、標準的な戸建て住宅1棟あたり10万円以下です。これは腐朽してしまった屋根・小屋組の木質部材の修繕にかかる費用と比べると安価で済みます。



耐用年数の根拠

通気工法の有無に関係なく、部材にタナリスCYを加圧注入処理することで、「住宅の品質確保の促進などに関する法律」の劣化対策等級の等級3に該当し、高い耐久性を付与することができます。

メンテナンス

躯体に使用されることから雨漏りや結露がない状態であれば、特にメンテナンスは必要ありません。躯体のメンテナンスが必要な場合はそれに合わせてメンテナンスを行います。

特にアピール

加圧注入処理によって薬剤が表面から数センチまで浸透しているために、長期間の耐久性が期待できます。

免責事項・適用条件

新しく切った切り口表面には、日本木材保存協会認定の表面処理用木材保存剤の塗布が必要です。また、野外など水濡れの可能性のある場所で使用する場合は耐腐食性金物(デュラルコートなど)を推奨します。

提供価格

数量などにより異なるため都度お問合せください。

株式会社ザイエンス

技術開発部

電話 0270-32-0547

<https://www.xyence.co.jp/product/op> 製材品 /

ホームページはこちら

